

市長選挙候補者別得票数(敬称略)

投票者数と投票率

候補者氏名	得票数	当日有権者数		投票者総数	投票率
奥ノ木信夫	71,320票	男	240,096人	53,405人	22.24%
奥田 智子	32,398票	女	233,566人	52,161人	22.33%
合 計	103,718票	合計	473,662人	105,566人	22.29%

任期満了に伴う川口市長選挙が2月4日に行われ、奥ノ木信夫氏(66歳)が当選しました。

市長に奥ノ木氏2選

川口市長選挙結果

市長就任にあたって

川口市長 奥ノ木 信夫

このたび、川口市長として2期目の市政を担わせていただくこととなりました。

私は「公平公正であること」、「弱いところに光をあてる」という政治信条の下、平成26年2月の市長就任以来「川口の元気づくり」のため、市民生活に密着した課題の解決に全力で取り組んで参りました。

2期目の市政運営にあたり、政策目標を1期目の30項目から43項目に増やし、下欄の「かわぐち未来指針」として掲げました。今後は、3大プロジェクトをはじめとする、これまで準備してきたさまざまな事業に魂を入れるべく運営を軌道に乗せていきます。そのため引き続き収税率の改善に努め、市民の皆様要望に応えられるよう、一般会計を増やし起債(借り入れ)を減らす努力をするなど、健全な財政運営を行って参ります。

いよいよ4月1日から本市は中核市となります。



これから60万市民の目線に合った、市民の、市民による、市民のための政治を念頭におきながら、初心を忘れずに一生懸命頑張ります。

かわぐち未来指針 みんなでつくる川口の元気 第2ステージ

人々の元気

人を育み誰もが生き活きと活躍できる
さらなる元気なまちへ

- 1 子育て・保育環境のさらなる充実
- 2 いじめ根絶に向けた取り組みの強化
- 3 通学路の安全対策の推進
- 4 川口市立高等学校の教育力向上
- 5 健康寿命の延伸に向けた取り組みの強化
- 6 スポーツ振興・関連施設の計画的な更新
- 7 健康ポイント運動の推進
- 8 国際交流・共生の推進
- 9 拉致問題解決に向けての支援強化

まちの元気

うるおいと賑わいのある
さらなる元気なまちへ

- 22 中核市川口市にふさわしい文化の高揚と美術館の整備
- 23 ICTを活用した情報化都市の推進
- 24 区画整理・基盤整備事業の促進
- 25 湘南新宿ラインの川口駅停車
- 26 川口駅東口ロータリーの改善
- 27 東川口駅の防風板設置
- 28 公立夜間中学校の開設
- 29 2020年東京オリンピック・パラリンピック関連の取り組み

産業の元気

戦略的な産業振興による
さらなる元気なまちへ

- 10 市産品フェアによる地場産業のさらなる活性化
- 11 市内中小企業への就労促進(雇用バックアップシステムの拡充整備)
- 12 企業用地供給の促進(土地バンク事業)
- 13 都市農業・緑化産業の振興
- 14 産業・文化・歴史を観光資源とした誘客事業の推進
- 15 再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの推進による産業振興

地域の元気

各地域の歴史や地勢を活かす
さらなる元気なまちへ

- 30 川口駅東西口再開発事業の推進
- 31 西川口駅西口の公民館・体育施設の更新
- 32 NHK跡地活用及びSKIPシティの活性化
- 33 青木町(平和)公園の整備促進
- 34 旧田中家住宅を活用した誘客事業の推進
- 35 交通ネットワークの改善(BRTなど新たな都市交通システム導入の検討)
- 36 イイナパーク川口(赤山歴史自然公園)内施設及び周辺地域を活用した誘客事業の推進
- 37 国際競技機能を備えた神根運動場周辺の整備
- 38 密集市街地の早期解消に向けた取り組み
- 39 「安行の植木」国重要文化的景観への選定
- 40 江川流域の浸水対策の推進
- 41 東川口駅前行政センターの整備
- 42 東川口駅周辺の浸水対策の推進
- 43 旧鳩ヶ谷市民プール跡地の活用

くらしの元気

生涯をとおして安全・安心に暮らせる
さらなる元気なまちへ

- 16 新たな警察署の設置
- 17 医療センターの地域医療支援病院化
- 18 不妊治療費助成制度の創設
- 19 口腔保健センター設置の検討
- 20 高齢者・障害者の安心確保
- 21 地域の防災・防犯体制の充実強化